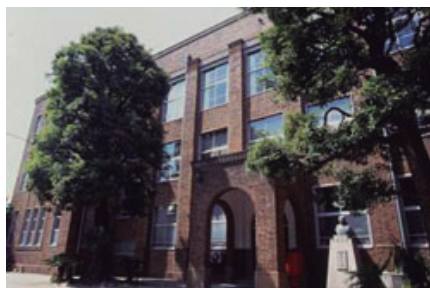


大学アーカイブセミナーのご案内



昨年の東京大学におけるアーカイブセミナーに続き、今年は、東邦大学アーカイブズ（資料室）のスタッフにご登壇いただきます。

NHK 朝の連続テレビ小説「梅ちゃん先生」が大ヒットとなりましたが、梅ちゃん先生が勉強をした劇中の「城南女子医専」は、東京・大森の帝国女子医専、現在の東邦大学がモデルになっています。当時の女子医専の様子については東邦大学アーカイブズが資料提供し、ドラマの講義や診察シーンは東邦大学の先生方が監修しました。

東邦大学では、2010年に学園史の展示施設「額田記念東邦大学資料室」をオープンしましたが、ドラマの放映に合わせて企画展「女子医学生が過ごした日々」を開催、地元大田区の観光協会とタイアップして様々なイベントを実施し、多くの方が資料室を訪れました。ゼロからスタートした資料室の立ち上げから、「梅ちゃんブーム」に沸いた今年の取り組みまで、直接ご担当された小関有希様に、工夫やご苦労談などをざっくばらんに語っていただきます。

テーマ 東邦大学アーカイブズの実践報告

◆額田記念東邦大学資料室の歩み ～広報・連携拠点としての歴史資料活用～

日時 2012年11月21日(水) 午後2時～4時

場所 東邦大学 大森キャンパス
医学部本館 3階 第3セミナー室

内容 ① 講演

◆学園歴史資料室を立ち上げる ～地下倉庫発掘から「梅ちゃん先生」特需まで～

学校法人東邦大学 おせき ゆうき
法人本部 経営企画部 小関有希氏

コメント 1 資料室の意義—地域振興の立場から
一般社団法人大田観光協会 小関みどり様

コメント 2 展示立ち上げのサポートを通じて学んだこと
出版文化社 シニアアーキビスト 中川 洋

② 見学会

額田記念東邦大学資料室と東邦大学医学部本館

会費 無料

主催 出版文化社アーカイブ研究所



●大田区大森西 5-21-16

(拡大図を弊社 web サイトに掲載しています)

◎講演者プロフィール

小関有希(おせき・ゆうき)氏

2008年、学校法人東邦大学入職。当初より経営企画部でももに学園の広報を担当。同年夏よりアーカイブの構築に着手し、資料収集、整理をはじめ。2010年6月の資料室オープンにあたってはプロジェクトの中核を担う。以来、兼務ながら資料室運営の実務全般を担当。

↓ お申し込みは…別紙申込み用紙にて下記あてFAXしていただくかE-Mail、または当社webサイトからお申し込みください。

TEL:03-3264-8811 | E-Mail:info@shuppanbunka.com

FAX:03-3264-8832 | URL:https://ssl42.heteml.jp/shuppanbunka/archivesupport/archiveseminar20121121/index.html

(担当:出版文化社 中川、白川)

11月21日(水) 大学アーカイブセミナー

➡ お申込みファクシミリ番号……  **03-3264-8832**

※FAXご送信の際は、番号違いのないようご注意ください。

出版文化社 アーカイブ研究所 行

■お申込み

貴校名：

部署名：

ご来場者①：

ご来場者②：

ご来場者③：

ご住所：〒

電話：

Email：

◎お聞きになりたいこと、関心のあること
